

# 年度戻し時 来期に仕訳が発生している場合

発展会計では年度戻し時に来期に仕訳が発生していると、年度戻しを処理自体が取り消されます。  
年度戻しを行いたい場合は、来期の仕訳を発展会計から削除しなければなりません。  
このマニュアルでは、来期仕訳の保存方法・削除方法について項目ごとに説明いたします。  
目的に応じて各リンクへ進んでください。

1	<a href="#">年度戻しエラーについて</a>	2
2	<a href="#">来期の仕訳を保存する</a>	3
	<a href="#">※削除前の取込テスト</a>	4
3	<a href="#">来期の仕訳を削除する</a>	5
4	<a href="#">年度戻しを実行する</a>	6
5	<a href="#">年次繰越を実行する</a>	8
6	<a href="#">来期の仕訳を取り込む</a>	9

※本文内の(F7-1)等はメニューの位置を表しています。

※削除前に取込テストを行わずに仕訳を削除してしまうと、「発展会計のマスタ」と「取込 csv データ」双方を訂正しなければならないため、最終的に来期の仕訳を取り込む際に、面倒が生じます。

取込テストを行い、すんなり取り込める状態の csv ファイルを保存しておくことをお勧めします。

# 1.年度戻しエラーについて

2年前のデータを修正する必要がある場合、年度戻しを2回行う必要がありますが  
F3-4 年度戻し処理時に、来期に仕訳が存在していると、下記のようなエラーが出ます

来期で仕訳が発生していると年度戻し処理を実行することが出来ません。  
実行するためには、来期の仕訳を発展会計から削除する必要があります。

## 2.来期の仕訳を保存する

F6-1 仕訳伝票メニューにてバックアップを取ります。

条件を指定し、任意の場所に保存します。

印刷条件 花木デモ【略称】-仕訳伝票

### 仕訳伝票

伝票日付  
2016年2月~1月  
 通期  
 日付  
 月  
更新日付  
2017/05/24 ~ 2017/05/24  
更新担当者ID  
AAWW0000039  
入力元画面  
伝票  
 日ごとに改ページする  
 ページ番号を出力する

部門  
全社  
かな地域  
カナ地域  
アルファベット

伝票番号  
更新日付  
更新担当者ID  
入力元画面  
日ごとに改ページする  
ページ番号を出力する

伝票対象  
 全て(本伝+仮伝)  
 本伝のみ

プレビュー(F6) 条件リセット(F7) **CSV出力(F8)** ヘルプ(F1) 終了(F12)

保存

保存先: デスクトップ

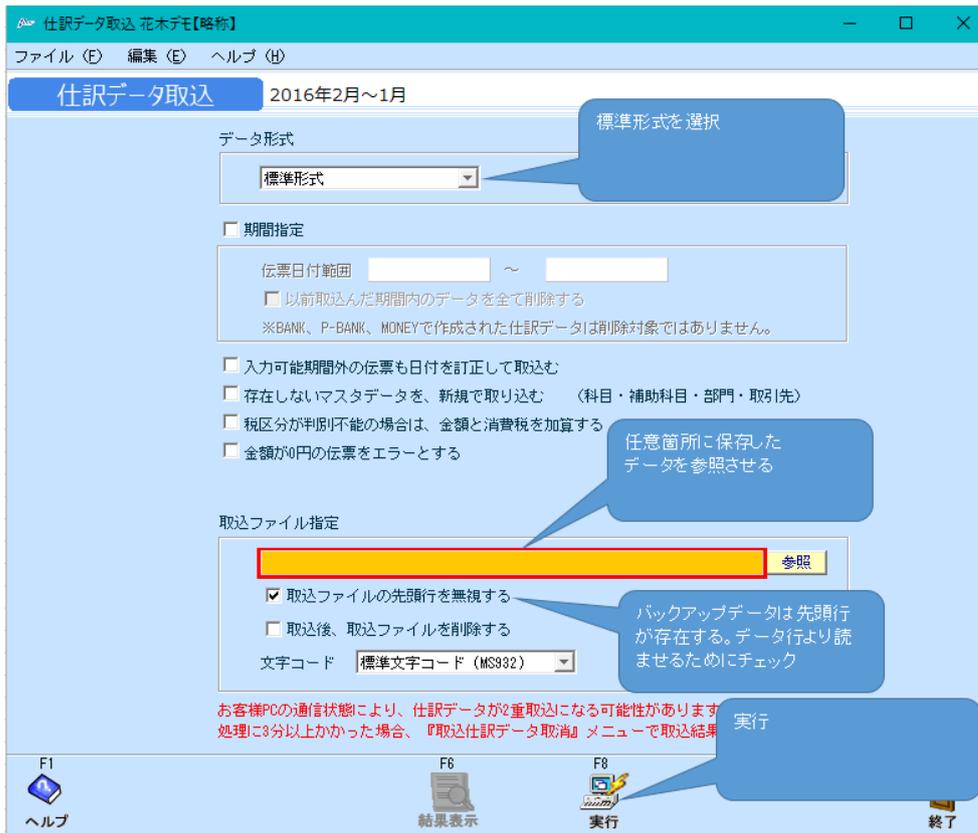
最近使った...  
デスクトップ  
ドキュメント  
PC  
ネットワーク

ファイル名(N): 取込用仕訳.CSV  
ファイルのタイプ(T): CSVファイル

保存 取消

③任意箇所へ保存

※削除前に、F7-3 仕訳データ取込メニューにて「取込テスト」を行うことを推奨します。



エラーが出た場合、解消した状態で、バックアップを取り直してください。

※エラーの意味が分からない場合は、[仕訳データ取込のヘルプ](#)にてご確認ください。

取込が成功しても、F7-3 取込仕訳データ取消にて取り消しが可能です。



[目次へ](#)

### 3.来期の仕訳を削除

F1-1 仕訳入力（単一）メニューで 1 行仕訳を消します。

削除日付を指定し、修正モードで表示する

日付 伝票番号	科目 部門	借方 補助科目 取引先	科目 部門	貸方 補助科目 取引先	税区分	金額	消費税
2016/02/01 1	853 租税公課		112 小口現金			3,000	
2016/02/01 3	1002 かきつけの商店				収入印紙		
2016/02/01 4	252 仮預口		122 三菱東京			451,150	
2016/02/01 5	318 預り金	3 健康, 介護保険料	252 仮預口		自動車健保組合	224,705	
2016/02/01 6	836 法定福利費		252 仮預口		自動車健保組合 費と含む	226,445	
2016/02/01 7	1002 かきつけの商店				自動車健保組合 費と含む		
2016/02/01 8	122 三菱東京		273 信託受益			316,508	
2016/02/01 9	361 長期借入金	18 三菱東京UFJ銀	122 三菱東京		㈱テクノ大西 一括支払信託	166,000	
2016/02/01 10	921 支払利息		122 三菱東京		三菱東京UFJ銀行 借入返済	29,769	
2016/02/01 11	361 長期借入金	17 三菱東京UFJ銀	122 三菱東京		三菱東京UFJ銀行 返済利息	357,000	
2016/02/01 12	921 支払利息		122 三菱東京		三菱東京UFJ銀行 借入返済	31,389	
2016/02/01 13	1002 かきつけの商店				三菱東京UFJ銀行 返済利息		
2016/02/01 14	361 長期借入金	2 三菱東京UFJ銀	122 三菱東京		三菱東京UFJ銀行 借入返済	715,000	
2016/02/01 15	921 支払利息		122 三菱東京		三菱東京UFJ銀行 返済利息	46,041	
2016/02/01 16	1002 かきつけの商店				三菱東京UFJ銀行 返済利息		

キーボードのファンクションキーF8を押せばなしにすることによって行削除される

全ての伝票を行削除後F8登録

F1 ヘルプ F2 行挿入 F3 行削除 F4 参照 F5 校込み開始 F6 仕訳の参照 F7 リセット F8 登録 F9 合計残高試算表 F11 付箋 F12 終了

• F1-1 仕訳伝票入力で複合仕訳を削除します。

削除日付を指定し、修正モードで表示する

借方科目 取引先	補助科目	部門 税区分	借方金額 消費税	貸方科目 取引先	補助科目	部門 税区分	貸方金額 消費税
951 法人税等		1002 かきつけの商店	165,600	316 未払法人税等			165,600
						未払市民税 (さいたま市)	

shiftキーを押すとF8が削除ボタンに代わる

F2 コピー F6 仕訳の登録 F8 削除 F11 印刷

[目次へ](#)

# 4.年度戻し処理を実行

表示条件

表示条件

期間  
 含む  含まない  のみ  
 2018年2月～1月  
 2012年2月～1月  
 2013年2月～1月  
 2014年2月～1月  
 2015年2月～1月  
 2016年2月～1月  
 2017年2月～1月  
 2018年2月～1月  
 2018年2月～1月

部門  
 全社  
 かな地域  
 カナ地域  
 アルファベット

取引先コード

伝票タイプ  
 全て(本伝+仮伝)  
 本伝のみ

増減  繰越

補助科目管理しているすべての科目で補助科目を表示

OK (F5) 条件リセット (F7) ヘルプ (F1) キャンセル (F12)

試算表にて来期を指定し仕訳を表示

仕訳が一本も発生していない状態になっていれば、年度戻しが可能です

会計残高試算表

ファイル (E) 編集 (E) 移動 (I) 設定 (S) ヘルプ (H)

合計残高試算表

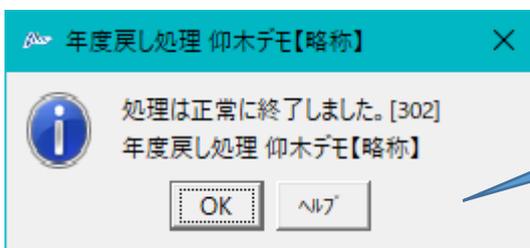
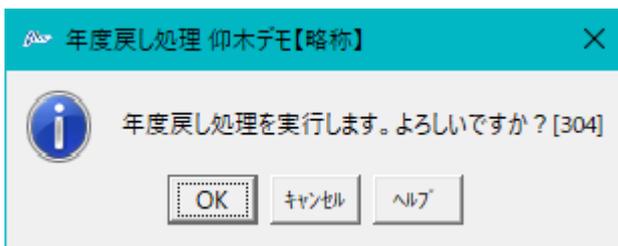
日付範囲 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 通期 2019/02/01 ~ 2019/02/01 表示 詳細 (決算仕訳を含む)

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 工事原価報告書

勘定科目/補助科目	前期金額	構成比(前期)	繰越	借方金額	貸方金額	残高	構成比	前年比率
111 現金	-746,198	-0.2	-746,198	0	0	-746,198	-0.2	0.0
112 小口現金	-315,309	-0.1	-315,309	0	0	-315,309	-0.1	0.0
+ 121 当座預金	52,299,656	11.8	52,299,656	0	0	52,299,656	11.8	0.0
+ 125 楽天カード	-1,265,252	-0.3	-1,265,252	0	0	-1,265,252	-0.3	0.0
+ 131 普通預金	44,680,659	10.0	44,680,659	0	0	44,680,659	10.0	0.0
1008 別段預金	-8,780	0.0	-8,780	0	0	-8,780	0.0	0.0
[現金/預金]	<b>94,644,776</b>	<b>21.3</b>	<b>94,644,776</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>94,644,776</b>	<b>21.3</b>	<b>0.0</b>
151 受取手形	58,415,445	13.1	58,415,445	0	0	58,415,445	13.1	0.0
+ 152 売掛金	19,189,460	4.3	19,189,460	0	0	19,189,460	4.3	0.0
162 貸倒引当金(売)	-85,000	0.0	-85,000	0	0	-85,000	0.0	0.0
[売上債権]	<b>77,519,905</b>	<b>17.4</b>	<b>77,519,905</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>77,519,905</b>	<b>17.4</b>	<b>0.0</b>
172 製品	18,181,368	4.1	18,181,368	0	0	18,181,368	4.1	0.0
174 原材料	-67,157,556	-15.1	-67,157,556	0	0	-67,157,556	-15.1	0.0
[棚卸資産]	<b>-48,976,188</b>	<b>-11.0</b>	<b>-48,976,188</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-48,976,188</b>	<b>-11.0</b>	<b>0.0</b>
181 前渡金	450,000	0.1	450,000	0	0	450,000	0.1	0.0
184 前払費用	3,692,597	0.8	3,692,597	0	0	3,692,597	0.8	0.0
+ 183 仮払金	6,838	0.0	6,838	0	0	6,838	0.0	0.0
[他流動資産]	<b>4,149,435</b>	<b>0.9</b>	<b>4,149,435</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4,149,435</b>	<b>0.9</b>	<b>0.0</b>
[流動資産]	<b>127,337,928</b>	<b>28.6</b>	<b>127,337,928</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>127,337,928</b>	<b>28.6</b>	<b>0.0</b>
211 建物	4,160,313	0.9	4,160,313	0	0	4,160,313	0.9	0.0
212 建物付属	2,055,063	0.5	2,055,063	0	0	2,055,063	0.5	0.0
214 機械装置	-11,085,048	-2.5	-11,085,048	0	0	-11,085,048	-2.5	0.0
215 車両運搬具	14,329,273	3.2	14,329,273	0	0	14,329,273	3.2	0.0

F1 ヘルプ F5 見出しへ F6 元帳へ F7 リセット F12 終了

### F3-4 年次繰越処理を実行します。



問題なく  
実行できました

[目次へ](#)

## 5.年次繰越を実行する

F1-3 合計残高試算表(画面)にて通期で表示すると、今期が「2017 年度」になっていることが確認できますので必要な修正を行います。

### 合計残高試算表

日付範囲	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	通期	2017/02/01 ~ 2018/01/31	表示	詳細	(決算仕訳を含む)
貸借対照表	損益計算書	製造原価報告書	工事原価報告書														

修正が終了したら、再度 F3-1 年次繰越を行います。

問題なく  
実行できました。

## 6.来期の仕訳を取り込む

企業に再ログインし、F1-3 合計残高試算表（画面）にて通期で表示すると、今期が「2018年度」になっていることが確認できます。

**合計残高試算表**

日付範囲 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 通期 2018/02/01 ~ 2019/01/31 表示 詳細 (決算仕訳を含む)

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 工事原価報告書

F7-3 仕訳データ取込メニューにて保存した伝票を取り込みます。

仕訳データ取込 仰木デモ【略称】

ファイル (F) 編集 (E) ヘルプ (H)

仕訳データ取込 2018年2月~1月

データ形式  
標準形式 標準形式を選択

期間指定  
伝票日付範囲 [ ] ~ [ ]  
 以前取込んだ期間内のデータを全て削除する  
※BANK、P-BANK、MONEYで作成された仕訳データは削除対象ではありません。

入力可能期間外の伝票も日付を訂正して取込む  
 存在しないマスタデータを、新規で取り込む (科目・補  
任意場所に保存したデータを参照させる  
 税区分が判別不能の場合は、金額と消費税を加算する  
 金額が0円の伝票をエラーとする

取込ファイル指定  
[ ] 参照  
 取込ファイルの先頭行を無視する  
保存データは先頭行が存在する。先頭行をデータとして読ませないため、チェックする。  
 取込後、取込ファイルを削除する  
文字コード 標準文字コード (MS932)

お客様PCの通信状態により、仕訳データが2重取込になる可能性があります。2重取込が発生した場合、処理に3分以上かかった場合、『取込仕訳データ取消』メニューで取込結果をご確認ください。

F1 ヘルプ F6 結果表示 F8 実行 F12 終了

[目次へ](#)

操作は以上です。